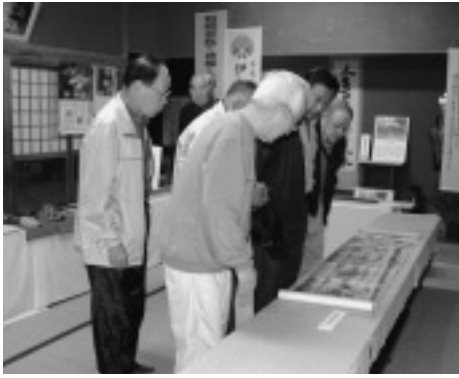


文化財集中曝涼

10月15・16日、甲神社において文化財曝涼(虫干し)を兼ねた宝物公開が行われました。

この催しは、常陸太田市で行われている文化財曝涼に合わせて実施されたもので、昨年引き続き2度目の公開となりました。15日は雨天だったため刀剣や古文書類を公開できませんでした。翌日は佐竹義昭奉加帳(県指定)などすべての指定文化財と室町時代に作られた木造狛犬などの未指定文化財を公開し、市内や近隣町村から130人の観覧者が訪れました。

また、終了後には市文化財保護審議委員の井坂残米氏によって指定文化財を含む刀剣4振に入念な手入れが行われ、保存処置がされました。



オカリナの音色を楽しんで

10月22日、オカリナ奏者の宗次郎氏によるミニコンサートが開かれました。

当初は、緒川地域上小瀬地内のオカリナの森の野外音楽堂での実施を予定していましたが、前日からの雨で会場等の状態が悪かったため、緒川総合センターでの開催となりました。

約130人の方が、広いホールに響きわたる澄んだオカリナの音色に耳を傾けました。



グリーンフェスティバルで表彰

10月22日、茨城県立青少年会館で「グリーンフェスティバル2011」が開催され、記念式典において各種

コンクール表彰式が行われました。各コンクールの表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

回 全国しいたけ管理経営コンクール  
・ 農林水産大臣賞  
桑名 清市(松之草)

回 茨城県林業コンクール

・ 林業経営部門  
優 秀 平塚 政男(高部)

・ 間伐部門  
優 秀 木村 洋(舟生)

・ しいたけ管理経営コンクール  
最優秀 桑名 清市(松之草)

回 国土緑化・育樹運動ポスター原画コンクール

・ 小学校の部  
入 選 猿田 宗大(山方小4年)

回 国土緑化・育樹運動標語コンクール

・ 小学校の部  
準特選 小野瀬奈菜(山方小4年)  
・ 中学校の部  
準特選 桜井 直気(御前山中3年)

スナッグゴルフ教室開催

スナッグゴルフの体験教室が8月、マスター教室が9月から10月にかけて開催され、マスター教室の最終日となった10月23日に記録会が行われました。

スナッグとはStarting New At Golf(ゴルフを始めるために)の頭文字から作られた造語です。

スナッグゴルフでは軽くて持ち運びに便利な道具を使用します。また、運動場や広場など広さが限られた場所にコースを作ることができ、そのため、子どもから大人まで、そしてゴルフ未経験の方でも、誰でも楽しく気軽にプレイすることができます。

市教育委員会では、生涯スポーツの一つとして、「スナッグゴルフ」を推進しています。2年目となった今年も、小学生を中心に体験教室とマスター教室を開催しました。最終日の記録会は、市内ゴルフ場の特設コースで行われ、44人がミニゴルフの感覚で楽しくプレーを展開しました。



クリーン作戦実施

10月23日、常陸大宮市一斉クリーン作戦が、国道・県道・市道で各地区の環境保全推進委員長を中心に地域住民参加で実施されました。

参加者約1万1千人は、小学生から高齢者まで幅広く、地域全体で「まちをきれいにしよう」という意識が高まっていることが伺えます。

参加者は、空き缶やペットボトル、紙くず、プラスチック容器などのごみを回収しました。

回収したごみは、可燃ごみ5560kg、不燃ごみ3130kg、その他粗大ごみでした。

参加された皆さん、ご協力ありがとうございました。



▲緒川地域のクリーン作戦の様子

塩田そばの学校

10月30日、塩田地区で、県内外から約45人が参加し、塩田ふるさと協議会（大貫孝夫会長）が実施している「塩田そばの学校」によるそば刈りが行われました。

約10aの畑で刈り取られた常陸秋そばは、畑の脇に立てかけられ、天日でじっくり乾燥されました。

そして、11月12日、塩田そば



の会（宇留野秋良会長）の指導によりそば打ち教室が実施されました。猛暑のなか種をまき、できあがったそば粉を使用した手作りのそばの味は格別だったようです。

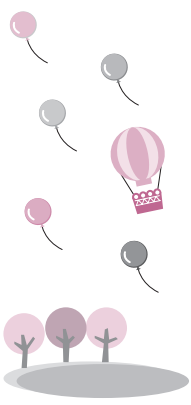


第23回ふれあい広場開催

11月3日、西部総合公園グラウンドで23回目となるふれあい広場が開催されました。



オープニングでは、聖火台に火が灯されたあと、2千個の風船が解放され、会場内には約100の模擬店が並び、ステージやフィールドに分かれて郷土芸能や大道芸ショーが行われました。



この処理施設は、計画戸数362戸、計画処理人口1720人、1日平均465㎡の汚水を処理することができます。

今後は、農業用水・公共用水域の水質保全や快適な生活環境づくり推進のため、早期接続をお願いします。



▲左から県北農林事務所川野所長、三次市長、仲田議長、推進委員会佐藤委員長

11月11日、平成16年度から整備が進められてきた小瀬地区農業集落排水処理施設の竣工式が、地元関係者及び来賓の方々が出席し行われました。

## 小瀬地区農業集落排水処理施設が完成

※ハチ・マル・ニイ・マルと読み、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という意味

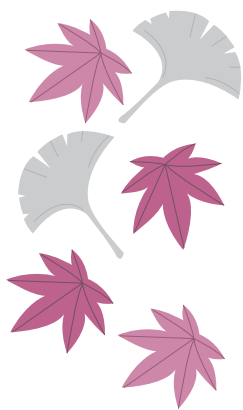


11月13日、茨城県歯科医師会館で、第20回茨城県民歯科保健大会（茨城県、茨城県歯科医師会共催）が開かれました。大会では、8020<sup>※</sup>高齡者よい歯のコンクールの入賞者表彰が行われ、泉区在住の長山萬樹さん（80歳）が表彰を受けました。

長山さんは、6月に同コンクールに応募。69人のなかから、優秀賞5人のうちの一人に選ばれました。

人の歯の本数は永久歯28本、親知らず4本で、すべて生え揃うと32本ですが、長山さんは、自分の歯が31本もあるとのこと。虫歯がなく、歯医者にはほとんど通ったことがないそうです。

## 80歳で31本



▲宮路オサム歌謡ショー

11月13日、ごぜんやままつり2011が御前山総合支所敷地内で行われ、たくさんの方が会場を訪れました。

屋外特設ステージでは、宮路オサム歌謡ショーのほか、御前山地域内の日舞志世寿会や御前山ソーランの芸能発表等が行われ、会場を盛り上げました。

## ごぜんやままつり2011



11月19日、緒川物産センターかざぐるまで特産品祭が開かれ、しいたけや自然薯等地元特産品の販売が行われました。

当日は肌寒く雨が降り、足元が悪いなかでの開催となりましたが、訪れた方たちは、1杯100円で提供された自然薯入りすいとん汁で体を温めていました。

## 緒川特産品祭開催



スポーツ大会で第1位!

大宮中の寺門春奈さん（1年生）と中島公平くん（3年生）が、スポーツ大会の結果報告に市役所を訪れ、上久保教育長からそれぞれ楯とメダルが手渡されました。

寺門さんは、10月26日に霞ヶ浦文化体育会館で行われた県中学校新人体育大会で卓球に出場し個人の部で優勝。中島くんは、11月16日に笠松運動公園陸上競技場を発着点として行われた県中学校駅伝競走大会で、1区3.2キロを走り9分30秒の記録で区間賞を受賞しました。



▲中島くん



▲寺門さん

※贈られたメダルと楯は坂本忠夫前教育長から寄贈されたものです

スクエアステップで転倒予防

市では、65歳以上の要支援及び要介護状態となる可能性が高いと認められる方を対象とした転倒骨折予防教室を、市内7地域の集会所等会場に実施しています。

そのうちの2会場では、床のマス目に合わせて足を運ぶスクエアステップを実施。動作は脚力の向上、動作を見て覚えることは脳のトレーニングとなり、それらは転倒予防と認知機能低下予防につながるというわれています。

教室は、和気あいあいとした雰囲気が進められていて、楽しく仲間と過ごすことも、よい刺激になっているようです。



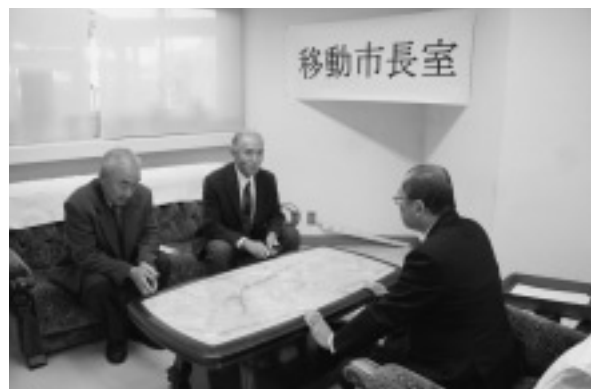
▲緒川保健センターにて

移動市長室開設

11月に移動市長室を市内5地域で開設しました。

移動市長室は、20年度から行って、市政を身近に感じていただくことを目的として開設されているものです。

14日は美和地域、17日は緒川地域、21日御前山地域、22日大宮地域、最終日の24日には山方地域で行われ、市民の方から貴重なご意見をお伺いすることができました。



▲山方総合支所にて

いっしょにまちづくり

学生が生産者に!?

茨城大学人文学部社会科学科4年

立花 将太さん

11月6日、水戸市で「アルペトレッペ食堂」というイベントが開催され、常陸大宮市での地域連携活動に取り組んでいる私たち学生も参加しました。



今回のイベント参加にあたっては、新たな挑戦がありました。それは、大成女子高校、文化デザイナー学院、茨城大学の三校合同チームを結成し、参加したことです。

常陸大宮市の畑で自分たちで育てたそばや、地元の方に提供していただいた野菜、しいたけ、自然薯を使い、調理・デザイン・生産者という、それぞれの得意分野を活かしてイベントを盛り上げるとともに、高校・専門学校・大学が一体となって、常陸大宮市をPRしました。

他校と協働することで、自分たちの活動を客観的に捉えることができ、改めて自分たちの活動の意義を再確認することができました。